

日本 萬歳 百撰 百笑

骨皮道人

○ヨワールとアワテル

モ、こもり〜〜〜キ、君ハ
 ね〜〜〜キ、君ハ〜〜〜ア、
 彼のヨワール君うねヨム、
 僕ハヨワールなら君ハ誰ぞ
 キ、君うね〜〜〜ナニ君ぢやあ〜〜〜オ、僕ハアワテル
 ぢやが、ジッ、実ハ大変ぢや〜〜〜ナ、南山が落ぢ
 ヨハ難産で夫ハお困りぢやらう、然して産婆
 ハ来て居るのかねアコ、困るアヨ、全〜〜〜お困り
 ぢやらうアソ、其様あつぢやあいのぢや
 ミ〜〜〜リヨ、旅順の南山も南関嶺も〜〜〜ニ、日ハ
 軍の爲めせ、攻められのぢやヨ、何〜〜〜
 ナ、南山や南関嶺の彼の天険不抜の堅壘が〜
 ソ、夫ぢやア〜〜〜リヨ、旅順もモウ危いぢやあいの
 ヲアム、無論ぢやカ、海陸から挾撃を食ける
 ア〜〜〜ワ、我が軍ハ〜〜〜、慶軍ハあつぢやヨソ、
 夫ア〜〜〜タ、大變ぢや〜〜〜、頭ハ
 ながり活して居るのを傍まで居る電信器ハ
 可笑い〜〜〜ア、器械の落るベルを〜〜〜



真田

